

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	<p>区の魅力発信・賑わい創出 【事業費予算500千円】</p>
事業目的・概要	<p>住み始めて間もない子育て世代に今後も住み続けたいと思ってもらえるような西区を目指し、魅力を発信。</p>
<p>事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の解決に取り組む団体から課題解決につながる提案を募集し、協働して取り組んだ。 【事業名】文芸の故郷ガイドブックの作成と地域への誇りと愛着の醸成 【実施団体名】越後新川まちおこしの会 【内容】文芸の人を多く輩出する地域の紹介という観点から内野・五十嵐地区を紹介するガイドブックを作成し、内野・五十嵐地区の新たな魅力を探るとともに、新たなまちおこしのきっかけとした。 ・文芸の故郷巡礼ガイドブックの作成 作成部数・・・2, 500部 配布先・・・西区自治協議会委員、地域の小中高等学校、取材協力者、講演会聴講者など ・小中学校PTA対象の『親が子に語る内野の新たな魅力と誇り』講演会は、新型コロナウイルス感染症により、事前収録した映像をオンラインで配信し、アンケートを実施した。 ・新潟西海岸の魅力再発見ツアーを実施 7月部会開始前の時間を活用し、原澤委員の提案による西区の魅力を海の視点から再発見するツアーを実施。 ・外部講師による魅力勉強会を実施 1月部会では、新潟経営大学観光経営学部観光経営学科出口教授より、「西区の魅力発信について」というテーマで講義いただき、意見交換を実施。 ・新潟国際情報大学 澤口ゼミ生による研究発表を実施 3月部会では、新潟国際情報大学国際学部3年澤口ゼミの学生による「拠点設置による地域資源の活用と地域活性化」というテーマで研究成果の発表を実施。
事業の評価	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内野・五十嵐地区から輩出された文芸の人をガイドブックを通じて多くの方に知ってもらえることができた。 ・『親が子に語る内野の新たな魅力と誇り』講演会では、コロナ禍で一堂に会しての講演会はできなかったが、内野中学校で実施した講演内容を内野小PTAへ配信し、125回再生された。 ・外部講師による魅力勉強会では、他都市の魅力発信事例等を織り交ぜながら講義いただき、意見交換により理解を深めることができた。 ・次年度事業の検討の際には、今までになかった視点を取り入れながら事業を検討することができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案募集事業では、自治協議会が解決したい課題と、提案団体の提案内容との間での課題認識のズレを解消することができなかった。 ・文芸の故郷については、今後も継続して内野・五十嵐地区の魅力を発信し、地域を盛り上げていく必要がある。
備考	